

秘境バスで春満喫

「祝子川温泉」の旅楽しむ

延岡

延岡市の祝子川沿いを
走る宮崎交通の路線バス
「祝子川温泉線」を利用



路線バスで祝子川温泉の旅を楽しんだ参加者

したツアーが27日、北川
町上祝子であった。満開
のソメイヨシノが迎え
る中、県外客を含む16人
が日帰りのバス旅を満喫
した。



満開の桜の下で花見弁当に舌鼓(美人の湯)

路線の大半を占める県
道岩戸延岡線は幅が狭
く、くねくねと見通しの
悪いカーブが連続する。

スリルをほらんだ車窓の
風景や運転手の神業のよ
うなハンドルさばきから
「秘境バス」とも呼ばれ
ている。

「美人の湯」で特製の花
見弁当に舌鼓を打った
後、周辺の散策を楽しん
だ。

このうち、日本神話の
山幸彦(ホオリノミコト)
が暮らした岩屋とされる
「神さん山」では、高さ
24メートルと15メートルの巨大な岩が
「入」の字に支え合う奇
勝にびっくり。パワース
ポイントとして知られる三
角形の岩に触ったり、大
崩山の雄大な眺めをカメ
ラに収めていた。

また、延岡市の女性
(76)は「溪谷の眺めや
神さん山にパワーをもら
えた。家に閉じこもって
ばかりではいけない
ね」と笑顔で話していた。

門川町宮ヶ原の篠塚通
代さん(75)は「楽しかつ
た。温泉も気持ちよかつ
たし、最高の企画」と大
満足。春休みを利用して
家族で参加した宮崎市東
大宮小学校4年の中西友
香さんと弟の智勇君(同
1年)は「自然の中で遊
べて楽しい」と喜んでい
た。

祝子川温泉線は平日の
みの運行。延岡バスセン
ターから祝子川温泉美人
の湯までの片道運賃は大
人1080円(子ども5
40円)。